

青森公立大学学則の一部改正について

1 趣旨

学部における内部及び外部の環境変化に対応するべく、学生定員の見直しを行う。
また、令和2年度からのカリキュラム改正に伴い、授業科目名及び単位数を定めた別表第1及び第2の改正を行う。

2 改正内容

学生定員の改正

- ・入学定員について、令和3年度に入学する者から、経営学科は125人（5人減）、地域みらい学科は45人（5人増）に変更する。（第10条第3項）

別表第1及び第2の改正

- ・学部における授業科目名及び単位数を定めた別表第1について、経営経済学部履修規程の別表として定める。（第13条第1項、第18条、別表第1）
- ・教職課程における授業科目名及び単位数を定めた別表第2について、経営経済学部教職課程履修規程の別表として定める。（第13条第1項、第18条、別表第2）

3 施行期日

令和2年4月1日から施行する。ただし、第10条第3項の規定は、令和3年度に入学する者から適用する。

4 経過措置

令和3年度から令和5年度までにおける収容定員は、改正後の青森公立大学学則第10条第3項の規定にかかわらず、次のとおりとする。

学科	令和3年度	令和4年度	令和5年度
経営学科	515人	510人	505人
経済学科	520人	520人	520人
地域みらい学科	165人	170人	175人

青森公立大学学則 新旧対照表

改正後	改正前
<p>第1条～第9条 (略)</p> <p>(修業年限、在学年限及び学生定員)</p> <p>第10条 本学の修業年限は、4年とする。</p> <p>2 学生は、8年を超えて在学することができない。</p> <p>3 学生定員は、次のとおりとする。</p> <p>経営経済学部経営学科 入学定員 <u>125人</u> 収容定員 <u>500人</u></p> <p>経営経済学部経済学科 入学定員 130人 収容定員 520人</p> <p>経営経済学部地域みらい学科 入学定員 <u>45人</u> 収容定員 <u>180人</u></p>	<p>第1条～第9条 (略)</p> <p>(修業年限、在学年限及び学生定員)</p> <p>第10条 本学の修業年限は、4年とする。</p> <p>2 学生は、8年を超えて在学することができない。</p> <p>3 学生定員は、次のとおりとする。</p> <p>経営経済学部経営学科 入学定員 <u>130人</u> 収容定員 <u>520人</u></p> <p>経営経済学部経済学科 入学定員 130人 収容定員 520人</p> <p>経営経済学部地域みらい学科 入学定員 <u>40人</u> 収容定員 <u>160人</u></p>
<p>第11条～第12条 (略)</p> <p>(授業科目)</p> <p>第13条 本学の授業科目は、経営学科及び経済学科についてはアカデミック・コモンベシックス、専門科目、教養科目、キャリア教育科目、卒業研究科目及び教職課程科目とし、地域みらい学科についてはアカデミック・コモンベシックス、専門科目、教養科目、キャリア教育科目及び卒業研究科目とし、授業科目名及び単位数は、<u>別に定める</u>。</p> <p>2 (略)</p>	<p>第11条～第12条 (略)</p> <p>(授業科目)</p> <p>第13条 本学の授業科目は、経営学科及び経済学科についてはアカデミック・コモンベシックス、専門科目、教養科目、キャリア教育科目、卒業研究科目及び教職課程科目とし、地域みらい学科についてはアカデミック・コモンベシックス、専門科目、教養科目、キャリア教育科目及び卒業研究科目とし、授業科目名及び単位数は、<u>別表第1及び別表第2のとおりとする</u>。</p> <p>2 (略)</p>
<p>第14条～第17条 (略)</p> <p>(卒業所要単位)</p> <p>第18条 学生は、<u>別に定めるところ</u>により合計130単位以上を修得しなければならない。</p>	<p>第14条～第17条 (略)</p> <p>(卒業所要単位)</p> <p>第18条 学生は、<u>別表第1及び別表第2</u>により合計130単位以上を修得しなければならない。</p>
<p>第19条～第46条 (略)</p> <p>附 則 (略)</p> <p>附 則 (平成23年規程第7号) (略)</p>	<p>第19条～第46条 (略)</p> <p>附 則 (略)</p> <p>附 則 (平成23年規程第7号) (略)</p>

<p>附 則 (平成24年規程第2号) (略)</p> <p>附 則 (平成27年規程第15号) (略)</p> <p>附 則 (平成27年規程第22号) (略)</p> <p>附 則 (平成31年規程第1号) (略)</p> <p><u>附 則 (令和2年規程第 号)</u> <u>(施行期日)</u></p> <p><u>1 この学則は、令和2年4月1日から施行する。</u> <u>ただし、第10条第3項の規定は、令和3年度に</u> <u>入学する者から適用する。</u></p> <p><u>(経過措置)</u></p> <p><u>2 令和3年度から令和5年度までにおける収容定</u> <u>員は、改正後の青森公立大学学則第10条第3項</u> <u>の規定にかかわらず、次のとおりとする。</u></p> <table border="1" data-bbox="276 1115 821 1341"> <thead> <tr> <th><u>学科</u></th> <th><u>令和</u> <u>3年度</u></th> <th><u>令和</u> <u>4年度</u></th> <th><u>令和</u> <u>5年度</u></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><u>経営学科</u></td> <td><u>515人</u></td> <td><u>510人</u></td> <td><u>505人</u></td> </tr> <tr> <td><u>経済学科</u></td> <td><u>520人</u></td> <td><u>520人</u></td> <td><u>520人</u></td> </tr> <tr> <td><u>地域みらい</u> <u>学科</u></td> <td><u>165人</u></td> <td><u>170人</u></td> <td><u>175人</u></td> </tr> </tbody> </table> <p>(削除)</p> <p>(削除)</p>	<u>学科</u>	<u>令和</u> <u>3年度</u>	<u>令和</u> <u>4年度</u>	<u>令和</u> <u>5年度</u>	<u>経営学科</u>	<u>515人</u>	<u>510人</u>	<u>505人</u>	<u>経済学科</u>	<u>520人</u>	<u>520人</u>	<u>520人</u>	<u>地域みらい</u> <u>学科</u>	<u>165人</u>	<u>170人</u>	<u>175人</u>	<p>附 則 (平成24年規程第2号) (略)</p> <p>附 則 (平成27年規程第15号) (略)</p> <p>附 則 (平成27年規程第22号) (略)</p> <p>附 則 (平成31年規程第1号) (略)</p> <p><u>別表第1 (第13条、第18条関係)</u></p> <p><u>別表第2 (第13条、第18条関係)</u></p>
<u>学科</u>	<u>令和</u> <u>3年度</u>	<u>令和</u> <u>4年度</u>	<u>令和</u> <u>5年度</u>														
<u>経営学科</u>	<u>515人</u>	<u>510人</u>	<u>505人</u>														
<u>経済学科</u>	<u>520人</u>	<u>520人</u>	<u>520人</u>														
<u>地域みらい</u> <u>学科</u>	<u>165人</u>	<u>170人</u>	<u>175人</u>														

青森公立大学経営経済学部履修規程の一部改正について

1 趣旨

令和2年度からのカリキュラム改正に伴い、授業科目名及び卒業所要単位数等について所要の改正を行うとともに、これまで学則の別表として定めていた授業科目名及び単位数を履修規程の別表として定める。

また、各年次において、履修することができる単位数について、大学基準協会の基礎要件に係る評価の指針に準じて、年間50単位未満に改める。

2 改正内容

別表第1及び第2の改正

- ・これまで学則の別表として定めていた学部における授業科目名及び単位数を履修規程の別表第1として定める。(第2条、別表第1)
- ・これまで履修規程の別表第1として定めていた卒業所要単位数を別表第2として定める。(第13条第1項、別表第2)

履修することができる単位数の改正

- ・大学基準協会の基礎要件に係る評価の指針に準じて、各年次において、履修することができる単位数は、年間50単位未満とする。(第4条第1項)

授業評価の評価基準の表記

- ・授業科目の評価基準について、履修規程に次のとおり表記する。(第7条第3項)

成績表示	評価基準 (100点中)	評価
A	80点以上	秀
B	70点以上 80点未満	優
C	60点以上 70点未満	良
D	50点以上 60点未満	可
F	50点未満	不可

3 施行期日

令和2年4月1日から施行する。

4 経過措置

令和2年度以後に入学する者について適用し、平成31年度までに入学し継続して在学する者及び同年度までに入学し令和2年度以後再入学した者については、なお従前の例による。

青森公立大学経営経済学部履修規程 新旧対照表

改正後	改正前																														
<p>第1条 (略)</p> <p>(授業科目、単位数及び履修方法)</p> <p><u>第2条 授業科目の名称、単位数及び履修方法は、別表第1のとおりとする。</u></p> <p>第3条 (略)</p> <p>(履修の制限)</p> <p><u>第4条 各年次において、履修することができる単位数は、年間50単位未満とする。</u></p> <p>2 (略)</p> <p>3 <u>第11条</u>第1項に規定するGPA (当該学期の履修科目の単位当たりの成績の平均値をいう。以下同じ。)が2学期連続して2.00未満で、かつ、同項に規定する累積GPAが1.00未満の者又はGPAが3学期連続して2.00未満の者は、新たな学期においては、14単位を超えて履修することができないものとする。</p> <p>4～5 (略)</p> <p>第5条～第6条 (略)</p> <p>(授業科目の成績評価)</p> <p>第7条 授業科目の成績評価は、実施した試験及び出欠状況等の総合評価により行う。</p> <p>2 成績評価の方法は、各教員がシラバスにより示した方法による。</p> <p>3 <u>成績表示、評価基準</u>及びその評価は、次のとおりとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">成績表示</th> <th style="text-align: center;"><u>評価基準 (100点中)</u></th> <th style="text-align: center;">評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">A</td> <td style="text-align: center;"><u>80点以上</u></td> <td style="text-align: center;">秀</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">B</td> <td style="text-align: center;"><u>70点以上80点未満</u></td> <td style="text-align: center;">優</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">C</td> <td style="text-align: center;"><u>60点以上70点未満</u></td> <td style="text-align: center;">良</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">D</td> <td style="text-align: center;"><u>50点以上60点未満</u></td> <td style="text-align: center;">可</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">F</td> <td style="text-align: center;"><u>50点未満</u></td> <td style="text-align: center;">不可</td> </tr> </tbody> </table> <p>4 成績表示のA、B、C及びDを合格とし、所定の単位を与え、Fを不合格とする。</p>	成績表示	<u>評価基準 (100点中)</u>	評価	A	<u>80点以上</u>	秀	B	<u>70点以上80点未満</u>	優	C	<u>60点以上70点未満</u>	良	D	<u>50点以上60点未満</u>	可	F	<u>50点未満</u>	不可	<p>第1条 (略)</p> <p>(新設)</p> <p>第2条 (略)</p> <p>(履修の制限)</p> <p><u>第3条 各年次において、年間50単位を超えて履修することはできないものとする。</u></p> <p>2 (略)</p> <p>3 <u>第10条</u>第1項に規定するGPA (当該学期の履修科目の単位当たりの成績の平均値をいう。以下同じ。)が2学期連続して2.00未満で、かつ、同項に規定する累積GPAが1.00未満の者又はGPAが3学期連続して2.00未満の者は、新たな学期においては、14単位を超えて履修することができないものとする。</p> <p>4～5 (略)</p> <p>第4条～第5条 (略)</p> <p>(授業科目の成績評価)</p> <p>第6条 授業科目の成績評価は、実施した試験及び出欠状況等の総合評価により行う。</p> <p>2 成績評価の方法は、各教員がシラバスにより示した方法による。</p> <p>3 <u>成績表示</u>及びその評価は、次のとおりとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">成績表示</th> <th style="text-align: center;">評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">A</td> <td style="text-align: center;">秀</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">B</td> <td style="text-align: center;">優</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">C</td> <td style="text-align: center;">良</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">D</td> <td style="text-align: center;">可</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">F</td> <td style="text-align: center;">不可</td> </tr> </tbody> </table> <p>4 成績表示のA、B、C及びDを合格とし、所定の単位を与え、Fを不合格とする。</p>	成績表示	評価	A	秀	B	優	C	良	D	可	F	不可
成績表示	<u>評価基準 (100点中)</u>	評価																													
A	<u>80点以上</u>	秀																													
B	<u>70点以上80点未満</u>	優																													
C	<u>60点以上70点未満</u>	良																													
D	<u>50点以上60点未満</u>	可																													
F	<u>50点未満</u>	不可																													
成績表示	評価																														
A	秀																														
B	優																														
C	良																														
D	可																														
F	不可																														

<p>第8条～第12条 (略)</p> <p>(卒業要件)</p> <p>第13条 学則第19条第1項で定める所定の授業科目及び所定の単位とは、別表第2のとおりとし、所定の成績評価とは、累積GPAが2.00以上をいう。</p> <p>2 (略)</p> <p>第14条 (略)</p> <p>附 則 (略)</p> <p>附 則 (平成28年規程第2号) (略)</p> <p>附 則 (令和2年規程第〇号) (施行期日)</p> <p>1 この規程は、令和2年4月1日から施行する。</p> <p>(経過措置)</p> <p>2 この規程による改正後の青森公立大学経営経済学部履修規程 (以下「新履修規程」という。) 第4条第1項、別表第1及び別表第2の規定は、令和2年度以後に入学する者について適用し、平成31年度までに入学し継続して在学する者及び同年度までに入学し令和2年度以後再入学した者については、なお従前の例による。</p> <p>3 前項の規定にかかわらず、この規定による改正前の青森公立大学学則 (以下「旧学則」という。) 別表第1に規定する授業科目の内容が新履修規程別表第1に規定する授業科目の内容と同一のとき又はこれに代わるものとして認められるときその他相当の理由があると認められるときは、新履修規程別表第1に規定する授業科目の履修をもって旧学則別表第1に規定する授業科目を履修したとみなす。</p> <p>4 前項の場合における授業科目の履修方法については、別に定める。</p> <p>別表第1 (第2条関係)</p> <p>別表第2 (第13条関係)</p>	<p>第7条～第11条 (略)</p> <p>(卒業要件)</p> <p>第12条 学則第19条第1項で定める所定の授業科目及び所定の単位とは、別表のとおりとし、所定の成績評価とは、累積GPAが2.00以上をいう。</p> <p>2 (略)</p> <p>第13条 (略)</p> <p>附 則 (略)</p> <p>附 則 (平成28年規程第2号) (略)</p> <p>(新設)</p> <p>別表 (第12条関係)</p>
---	--

青森公立大学経営経済学部履修規程

平成21年4月1日

規程第99号

改正 令和 2年 月規程第 号

(目的)

第1条 この規程は、青森公立大学学則（平成21年規程第1号。以下「学則」という。）第13条第2項の規定に基づき、履修（教職課程科目に係るものを除く。以下同じ。）に必要な事項を定めるものとする。

（授業科目、単位数及び履修方法）

第2条 授業科目の名称、単位数及び履修方法は、別表第1のとおりとする。

（履修の登録）

第3条 学生は、履修しようとする授業科目について、指定の期日内に履修の届出をし、履修登録をしなければならない。

2 前項の履修の届出は、履修登録票を事務局に提出することにより行うものとする。

3 履修登録は、通年開講科目を含め、当該学期ごとに行う。

4 前年度に履修登録を行い単位を取得することができなかった科目を再履修しようとする場合において、当該科目について再履修クラスが設定されているときは、当該再履修クラスで履修しなければならない。

（履修の制限）

第4条 各年次において、履修することができる単位数は、年間50単位未満とする。

2 履修しようとする授業科目について、次の各号のいずれかに該当する場合は、原則として履修できない。

(1) 在学年次より上級年次に配置されている授業科目を履修しようとするとき。

(2) クラス指定のある科目で該当クラス以外で履修しようとするとき。

(3) 同一時間に複数の授業科目を履修するとき。

3 第11条第1項に規定するGPA（当該学期の履修科目の単位当たりの成績の平均値をいう。以下同じ。）が2学期連続して2.00未満で、かつ、同項に規定する累積GPAが1.00未満の者又はGPAが3学期連続して2.00未満の者は、新たな学期においては、14単位を超えて履修することができないものとする。

4 前項の規定は、同項に規定するGPAが3学期連続して2.00未満の者が次の学期以降においてもなおGPAが2.00未満で、かつ、累積GPAが2.00以上である場合について準用する。

5 第2項第1号に掲げる場合で、GPAの累積が3.70以上のときは、同項

の規定にかかわらず、直近上位の年次に配置されている授業科目について、各学期8単位以内に限り履修することができる。

(履修登録の削除)

第5条 既に履修登録済みの授業科目の削除は、当該学期ごとに行う。ただし、通年開講科目については、秋学期での削除を認める。

2 履修登録の削除は、あらかじめ指定された履修変更期間内に、定められた手続により、事務局に履修削除票を提出することによって行う。

(シラバス)

第6条 学生に対し、科目の概要、評価方法等講義の運営を詳細に記載したシラバスをオリエンテーションまでに配布するものとする。

2 前項のシラバスは、学生の利用に供するため、図書館に常備する。

(授業科目の成績評価)

第7条 授業科目の成績評価は、実施した試験及び出欠状況等の総合評価により行う。

2 成績評価の方法は、各教員がシラバスにより示した方法による。

3 成績表示、評価基準及びその評価は、次のとおりとする。

成績表示	評価基準 (100点中)	評価
A	80点以上	秀
B	70点以上 80点未満	優
C	60点以上 70点未満	良
D	50点以上 60点未満	可
F	50点未満	不可

4 成績表示のA、B、C及びDを合格とし、所定の単位を与え、Fを不合格とする。

(試験及び追試験)

第8条 試験の種類は、定期試験、小テスト、口答試験及びレポートとする。

2 定期試験とは、学事暦に示された試験期間中に行う中間試験及び期末試験をいう。

3 小テストとは、授業時間内に随時行われる試験（クイズ及び理解度テスト等を含む。）をいう。

4 試験の実施方法は、原則としてシラバスに示された方法による。

5 履修登録をしていない科目の受験は、認めない。

6 追試験は、原則として実施しない。

7 やむを得ない理由によって定期試験を欠席した者は、当該試験の終了後、当

該試験日を含め1週間以内に、欠席届に必要な証明書類を添えて事務局に届け出るものとする。この場合において、学部長が欠席理由をやむを得ないものと認めたとときに限り、当該科目の担当教員は速やかに追試験を実施するものとする。

- 8 当該科目の担当教員は、追試験による確定成績を、当該学期の学部長の指定する日までに届け出るものとする。ただし、当該学生の原因によって、学部長が指定した日までに追試験が実施できない場合には、担当教員は、追試験以外の方法で成績を確定しなければならない。

(不正行為等)

第9条 試験において不正行為を行った場合には、その者について、通年開講科目を含め当該学期のすべての履修科目を「F」とし、学則第36条に基づく懲戒又は学長若しくは学部長による嚴重注意処分とする。

- 2 前項の試験には、筆記試験等に代わって課されるレポートの提出等を含む。

(再履修)

第10条 合格の成績評価を受けた者でも、当該科目を再履修できるものとする。

- 2 当該科目の最終の成績評価は、最終履修時の評価をもって当てる。

(GPA)

第11条 各学期毎に、GPAを表示し、以下の計算式によって算出する。

$$GPA = \frac{[(\text{科目の単位数}) \times (\text{その科目で得たグレードポイント})] \text{の総和}}{(\text{履修登録した単位数}) \text{の総和}}$$

(小数点第3位以下切捨て)

$$\text{累積GPA} = \frac{(\text{各学期で得た科目の取得ポイントの合計}) \text{の総和}}{(\text{履修登録した単位数}) \text{の総和}}$$

(小数点第3位以下切捨て)

注 取得ポイントとは、科目の単位数に当該科目で得たグレードポイントを乗じて得た数値をいう。

- 2 成績表示に対するグレードポイントは、次のとおりとする。

成績表示	グレードポイント
A	4.0
B	3.0
C	2.0
D	1.0
F	0.0

(退学勧告)

第12条 学則第33条第2項で定める所定の成績評価を得られない者とは、4学期連続してGPAが2.00未満で、かつ、累積GPAが2.00未満の者をいう。

(卒業要件)

第13条 学則第19条第1項で定める所定の授業科目及び所定の単位とは、別表第2のとおりとし、所定の成績評価とは、累積GPAが2.00以上をいう。

2 学則第19条第2項で定める優秀な成績評価とは、累積GPA3.90以上をいう。

(その他)

第14条 この規程に定めるもののほか、授業科目の履修等に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この規程は、平成21年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この規程の施行の日(以下「施行日」という。)前において、学則第8条、第13条及び別表改正に伴う経過措置に関する規程等を廃止する規程(平成21年青森公立大学規程第2号)による廃止前の青森公立大学経営経済学部履修規程(平成14年4月1日施行)の規定(次項によりその例によることとされたものを含む。)に基づきなされた履修、成績評価、試験その他の行為で、当該行為に係る者が施行日以後に青森公立大学経営経済学部_に在籍することとなる場合における当該行為は、この規程の相当規定に基づきなされたものとみなす。

3 この規程の規定は、平成18年度以後に入学した者について適用し、平成17年度までに入学し、引き続き在学する者及び同年度までに入学し、平成18年度以後に再入学した者に係る履修については、青森公立大学経営経済学部履修規程の一部を改正する規程(平成18年4月1日施行)による改正前の青森公立大学経営経済学部履修規程の規定の例による。

附 則(平成28年規程第2号)

(施行期日)

1 この規程は、平成28年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この規程は、平成28年度以降に在学する全ての学生に適用する。

附 則（令和 2 年規程第 号）

（施行期日）

1 この規程は、令和 2 年 4 月 1 日から施行する。

（経過措置）

2 この規程による改正後の青森公立大学経営経済学部履修規程（以下「新履修規程」という。）第 4 条第 1 項、別表第 1 及び別表第 2 の規定は、令和 2 年度以後に入学する者について適用し、平成 3 1 年度までに入学し継続して在学する者及び同年度までに入学し令和 2 年度以後再入学した者については、なお従前の例による。

3 前項の規定にかかわらず、この規定による改正前の青森公立大学学則（以下「旧学則」という。）別表第 1 に規定する授業科目の内容が新履修規程別表第 1 に規定する授業科目の内容と同一のとき又はこれに代わるものとして認められるときその他相当の理由があると認められるときは、新履修規程別表第 1 に規定する授業科目の履修をもって旧学則別表第 1 に規定する授業科目を履修したとみなす。

4 前項の場合における授業科目の履修方法については、別に定める。

別表第1 (第2条関係)

経営学科

授業科目の名称		授業を 行 う 年 次	単位数			備 考
			必修	選必	選択	
基 礎	学習導入演習	1年春	2			2単位必修
	健康とスポーツⅠ	1年春			1	
	健康とスポーツⅡ	1年秋			1	
英 語	Business English A	1年春	2			8単位必修
	Business English B	1年春	2			
	Advanced Business English A	1年秋	2			
	Advanced Business English B	1年秋	2			
	English Presentation I	2年春		2		4単位以上選択必修
	Public Speaking I	2年春		2		
	Writing as a Social Act I	2年春		2		
	Essay Writing I	2年春		2		
	Active Reading Business Genres I	2年春		2		
	English Grammar and Usage I	2年春		2		
	Intercultural Reading	2年春		2		
	Understanding Business Meeting	2年春		2		
	English Presentation II	2年秋		2		
	Public Speaking II	2年秋		2		
	Writing as a Social Act II	2年秋		2		
	Essay Writing II	2年秋		2		
	Active Reading Business Genres II	2年秋		2		
English Grammar and Usage II	2年秋		2			
研 修	短期語学研修	2年春			4	
	長期語学研修	2年秋			10	
第2外国語	ロシア語入門	1年秋			4	
	韓国語入門	1年秋			4	
	中国語入門	1年秋			4	
	ロシア語会話	2年春			2	
	韓国語会話	2年春			2	
中国語会話	2年春			2		
コミュニケーション スタディーズ	対人コミュニケーション	1年春	2			2単位必修
	プレゼンテーション	2年春・秋			2	
情 報	情報リテラシーⅠ	1年春	2			2単位必修
	情報リテラシーⅡ	1年秋			2	
	情報と経済社会	2年秋			2	
演 習	A C B演習	3年春秋			4	

		授業科目の名称	授業を 行 う 年 次	単位数			備 考	
				必修	選必	選択		
教 養 科 目	(第1群) 人間と価値	人間の心理	1年秋		4		2 2 単位以上選択 (第1群、第2群及び第 3群の各群から2 単位以 上選択)	
		芸術の創造	1年秋		2			
		哲学Ⅰ	2年春		2			
		哲学Ⅱ	2年秋		2			
		宗教哲学	2年秋		2			
		文学と人間	2年秋		2			
		仏教の思想	3年春		4			
	美と価値	3年秋		2				
	(第2群) 文化と社会	社会と人間	1年秋		2			
		人間の歴史	2年春		2			
		憲法概論	2年春		2			
		法律と人間	2年秋		2			
		メディアとジャーナリズム	3年春		2			
		民法	3年春		4			
		異文化の理解	3年秋		2			
	遺跡と文化財	3年秋		2				
	(第3群) 環境と科学	地球科学	2年春		2			
		宇宙科学	2年春		2			
		健康と医療	2年春		2			
		科学技術と社会Ⅰ	2年春		2			
		科学技術と社会Ⅱ	2年秋		2			
	生命の科学	3年秋		2				
	(第4群) 特殊講義・ 演習	教養特殊講義Ⅰ	2年春			2		
		教養特殊講義Ⅱ	2年秋			2		
		名著講読演習	2年春秋			4		
		教養演習	3年春秋			4		
	キャリア 教育科目	大学基礎演習	1年春	1				1 単位必修
		キャリア形成論	1年春		2			3 単位以上選択必修
自治行政政策論		2年春		1				
事業論Ⅰ		2年春		1				
インターンシップⅠ		2年秋		1				
事業論Ⅱ		3年春		1				
事業論Ⅲ		3年秋		1				
インターンシップⅡ	3年秋		1					
専 門 科 目	演 習	経営導入演習	1年秋	2			1 0 単位必修	
		経営演習Ⅰ	2年春秋	4				
		経営演習Ⅱ	3年春秋	4				
	基礎科目	経営学基礎論	1年春	4			2 0 単位必修	
		会計学基礎論	1年春	4				
		経済学基礎論	1年春	4				
		組織論	1年秋	4				
		現代企業論	1年秋	2				
	社会調査と統計	1年秋	2					

	授業科目の名称	授業を 行 う 年 次	単位数			備 考
			必修	選必	選択	
専 門 科 目	基幹科目	経営戦略論Ⅰ		2		20単位以上選択必修
		マネジメント論Ⅰ		2		
		財務会計論		4		
		商業簿記		2		
		工業簿記		2		
		経営戦略論Ⅱ		2		
		マネジメント論Ⅱ		2		
		マーケティング論Ⅰ		2		
		人事管理論Ⅰ		2		
		管理会計論		4		
		財務分析Ⅰ		2		
		環境経営論		2		
		マーケティング論Ⅱ		2		
		人事管理論Ⅱ		2		
		グローバル経営論		2		
		会社法Ⅰ		2		
	経営倫理学		2			
	展開科目	経営史			2	20単位以上選択
		市場調査論			2	
		経営特殊講義Ⅰ			2	
		現代仕事論			2	
		財務管理論			4	
		財務分析Ⅱ			2	
		組織学習論			2	
		監査論			4	
		税務会計Ⅰ			2	
		財務戦略			2	
		商業実習			4	
		会社法Ⅱ			2	
		経営情報論			2	
		生産管理論			2	
		経営特殊講義Ⅱ			2	
		他学科 展開科目	ミクロ経済学			
マクロ経済学				4		
財政学				4		
地域企業論Ⅰ				2		
地域社会論Ⅰ				2		
環境経済学				2		
地域経営論				2		
地域企業論Ⅱ				2		
地域社会論Ⅱ			2			
卒業研究科目	卒業研究	4年春秋		4	4単位選択必修 (注)「卒業研究科目」 は「卒業研究」(自学科・ 教養・ACB 4年次通年4 単位)と「代替科目」(自 学科の未修得基幹・展開 科目の中から4単位分を 4年次在学中に修得する こと)との選択必修とする。	
	(注)					

(備考) 自己啓発科目として、12単位以上選択すること。

経済学科

授業科目の名称		授業を 行 う 年 次	単位数			備 考
			必修	選必	選択	
基 礎	学習導入演習	1年春	2			2単位必修
	健康とスポーツⅠ	1年春			1	
	健康とスポーツⅡ	1年秋			1	
英 語	Business English A	1年春	2			8単位必修
	Business English B	1年春	2			
	Advanced Business English A	1年秋	2			
	Advanced Business English B	1年秋	2			
	English Presentation Ⅰ	2年春		2		4単位以上選択必修
	Public Speaking Ⅰ	2年春		2		
	Writing as a Social Act Ⅰ	2年春		2		
	Essay Writing Ⅰ	2年春		2		
	Active Reading Business Genres Ⅰ	2年春		2		
	English Grammar and Usage Ⅰ	2年春		2		
	Intercultural Reading	2年春		2		
	Understanding Business Meeting	2年春		2		
	English Presentation Ⅱ	2年秋		2		
	Public Speaking Ⅱ	2年秋		2		
	Writing as a Social Act Ⅱ	2年秋		2		
	Essay Writing Ⅱ	2年秋		2		
Active Reading Business Genres Ⅱ	2年秋		2			
English Grammar and Usage Ⅱ	2年秋		2			
研 修	短期語学研修	2年春			4	
	長期語学研修	2年秋			10	
第2外国語	ロシア語入門	1年秋			4	
	韓国語入門	1年秋			4	
	中国語入門	1年秋			4	
	ロシア語会話	2年春			2	
	韓国語会話	2年春			2	
	中国語会話	2年春			2	
コミュニケーション スタディーズ	対人コミュニケーション	1年秋	2			2単位必修
	プレゼンテーション	2年春・秋			2	
情 報	情報リテラシーⅠ	1年春	2			2単位必修
	情報リテラシーⅡ	1年秋			2	
	情報と経済社会	2年秋			2	
演 習	ACB演習	3年春秋			4	

授業科目の名称		授業を行 う年次	単位数			備 考	
			必修	選必	選択		
教 養 科 目	(第1群) 人間と価値	人間の心理	1年秋		4		
		芸術の創造	1年秋		2		
		哲学Ⅰ	2年春		2		
		哲学Ⅱ	2年秋		2		
		宗教哲学	2年秋		2		
		文学と人間	2年秋		2		
		仏教の思想	3年春		4		
	美と価値	3年秋		2			
	(第2群) 文化と社会	社会と人間	1年秋		2		
		人間の歴史	2年春		2		
		憲法概論	2年春		2		
		法律と人間	2年秋		2		
		メディアとジャーナリズム	3年春		2		
		民法	3年春		4		
		異文化の理解	3年秋		2		
	遺跡と文化財	3年秋		2			
	(第3群) 環境と科学	地球科学	2年春		2		
		宇宙科学	2年春		2		
		健康と医療	2年春		2		
		科学技術と社会Ⅰ	2年春		2		
		科学技術と社会Ⅱ	2年秋		2		
	生命の科学	3年秋		2			
	(第4群) 特殊講義・ 演習	教養特殊講義Ⅰ	2年春			2	
		教養特殊講義Ⅱ	2年秋			2	
		名著講読演習	2年春秋			4	
		教養演習	3年春秋			4	
	キャリア 教育科目	大学基礎演習	1年春	1			1単位必修
		キャリア形成論	1年秋		2		3単位以上選択必修
自治行政政策論		2年春		1			
事業論Ⅰ		2年春		1			
インターンシップⅠ		2年秋		1			
事業論Ⅱ		3年春		1			
事業論Ⅲ		3年秋		1			
インターンシップⅡ		3年秋		1			
専 門 科 目	演 習	経済導入演習	1年秋	2			8単位必修
		経済演習Ⅰ	2年秋	2			
		経済演習Ⅱ	3年春秋	4			
	基礎科目	経営学基礎論	1年春	4			24単位必修
		会計学基礎論	1年春	4			
		経済学基礎論	1年春	4			
		ミクロ経済学	1年秋	4			
		フィールドスタディ	1年秋	2			
		日本経済概論	1年秋	2			
		マクロ経済学	2年春	4			

授業科目の名称		授業を 行 う 年 次	単位数			備 考
			必修	選必	選択	
基幹科目	経済数学	1年春		4		16単位以上選択必修
	経済統計	1年秋		2		
	統計学	2年春		4		
	応用ミクロ経済学	2年春		4		
	財政学	2年春		4		
	計量経済学	2年秋		4		
	国際経済学	2年秋		4		
	公共経済学	2年秋		4		
	労働経済学	2年秋		4		
	金融経済学Ⅰ	2年秋		2		
	金融経済学Ⅱ	3年春		2		
	地域経済学	3年春		4		
	産業組織論	3年春		4		
専門 科目 展開科目	経済特殊講義Ⅰ	2年春			2	22単位以上選択
	ゲーム論	2年春			2	
	地方財政論	2年秋			2	
	経済特殊講義Ⅱ	2年秋			2	
	経済変動論	2年秋			2	
	実証経済分析	3年春			2	
	環境経済学	3年春			2	
	ファイナンス理論	3年春			2	
	社会保障論	3年春			2	
	経済特殊講義Ⅲ	3年春			2	
	開発経済学	3年秋			2	
	金融機関論	3年秋			2	
	国際金融論	3年秋			2	
	公共政策論	3年秋			2	
	経済特殊講義Ⅳ	3年秋			2	
他学科 展開科目	財務会計論	1年秋			4	
	商業簿記	1年秋			2	
	マーケティング論Ⅰ	2年春			2	
	管理会計論	2年春			4	
	財務分析Ⅰ	2年春			2	
	マーケティング論Ⅱ	2年秋			2	
	財務分析Ⅱ	2年秋			2	
	会社法Ⅰ	3年春			2	
	財務戦略	3年春			2	
会社法Ⅱ	3年秋			2		
労働法	3年秋			2		
卒業研究科目	卒業研究	4年春秋			4	4単位選択必修 (注)「卒業研究科目」 は「卒業研究」(自学科・ 教養・ACB 4年次通年4 単位)と「代替科目」 (自学科の未修得基幹・ 展開科目の中から4単位 分を4年次在学中に修得 すること)との選択必修 とする。
	(注)					

(備考) 自己啓発科目として、12単位以上選択すること。

地域みらい学科

授業科目の名称		授業を行う年次	単位数			備考	
			必修	選必	選択		
アカデミック・コモンベシックス	基礎	健康とスポーツⅠ	1年春			1	
		健康とスポーツⅡ	1年秋			1	
	英語	Business English A	1年春	2			8単位必修
		Business English B	1年春	2			
		Advanced Business English A	1年秋	2			
		Advanced Business English B	1年秋	2			
		English PresentationⅠ	2年春		2		4単位以上選択必修
		Public SpeakingⅠ	2年春		2		
		Writing as a Social ActⅠ	2年春		2		
		Essay WritingⅠ	2年春		2		
		Active Reading Business GenresⅠ	2年春		2		
		English Grammar and UsageⅠ	2年春		2		
		Intercultural Reading	2年春		2		
		Understanding Business Meeting	2年春		2		
		English PresentationⅡ	2年秋		2		
		Public SpeakingⅡ	2年秋		2		
		Writing as a Social ActⅡ	2年秋		2		
		Essay WritingⅡ	2年秋		2		
	Active Reading Business GenresⅡ	2年秋		2			
	English Grammar and UsageⅡ	2年秋		2			
	研修	短期語学研修	2年春			4	
		長期語学研修	2年秋			10	
	第2外国語	ロシア語入門	1年秋			4	
		韓国語入門	1年秋			4	
		中国語入門	1年秋			4	
		ロシア語会話	2年春			2	
韓国語会話		2年春			2		
中国語会話		2年春			2		
コミュニケーションスタディーズ	対人コミュニケーション	1年春	2			2単位必修	
	プレゼンテーション	2年春・秋			2		
情報	情報リテラシーⅠ	1年春	2			2単位必修	
	情報リテラシーⅡ	1年秋			2		
	情報と経済社会	2年秋			2		
演習	ACB演習	3年春秋			4		

授業科目の名称		授業を 行 う 年 次	単位数			備 考	
			必修	選必	選択		
教 養 科 目	(第1群) 人間と価値	人間の心理	1年秋		4		
		芸術の創造	1年秋		2		
		哲学Ⅰ	2年春		2		
		哲学Ⅱ	2年秋		2		
		宗教哲学	2年秋		2		
		文学と人間	2年秋		2		
		仏教の思想	3年春		4		
	美と価値	3年秋		2			
	(第2群) 文化と社会	社会と人間	1年秋		2		
		人間の歴史	2年春		2		
		憲法概論	2年春		2		
		法律と人間	2年秋		2		
		メディアとジャーナリズム	3年春		2		
		民法	3年春		4		
		異文化の理解	3年秋		2		
	遺跡と文化財	3年秋		2			
	(第3群) 環境と科学	地球科学	2年春		2		
		宇宙科学	2年春		2		
		健康と医療	2年春		2		
		科学技術と社会Ⅰ	2年春		2		
		科学技術と社会Ⅱ	2年秋		2		
	生命の科学	3年秋		2			
	(第4群) 特殊講義・ 演習	教養特殊講義Ⅰ	2年春			2	
		教養特殊講義Ⅱ	2年秋			2	
		名著講読演習	2年春秋			4	
		教養演習	3年春秋			4	
	キャリア 教育科目	大学基礎演習	1年春	1			1単位必修
		キャリア形成論	1年春		2		3単位以上選択必修
自治行政政策論		2年春		1			
事業論Ⅰ		2年春		1			
インターンシップⅠ		2年秋		1			
事業論Ⅱ		3年春		1			
事業論Ⅲ		3年秋		1			
インターンシップⅡ		3年秋		1			
専 門 科 目	演 習	自己の探求	1年春	4			16単位必修
		自分知の探求	1年秋	2			
		科学への探求	1年秋	2			
		知の挑戦Ⅰ	2年春秋	4			
		知の挑戦Ⅱ	3年春秋	4			
	基礎科目	経営学基礎論	1年春	4			22単位必修
		調査と統計	1年春	2			
		地域社会と経済	1年春	2			
		地域形成基礎論	1年秋	2			
		地域リーダーシップ論	1年秋	2			
		地域と情報ネットワーク	1年秋	2			
		経済学基礎論	2年春	4			
		会計学基礎論	2年春	4			

授業科目の名称		授業を行 う年次	単位数			備 考	
			必修	選必	選択		
専門科目	基幹科目	地域企業論Ⅰ	2年春		2	18単位以上選択必修	
		自治体経営論	2年春		2		
		地域社会論Ⅰ	2年春		2		
		地域企業論Ⅱ	2年秋		2		
		地域社会論Ⅱ	2年秋		2		
		地域ICT基礎論	2年秋		2		
	他学科 基幹科目	経営戦略論Ⅰ	1年秋		2		
		マネジメント論Ⅰ	1年秋		2		
		マーケティング論Ⅰ	2年春		2		
		経営戦略論Ⅱ	2年春		2		
		マネジメント論Ⅱ	2年春		2		
		マーケティング論Ⅱ	2年秋		2		
	展開科目	フィールドリサーチⅠ	2年秋				2
		行政経営論	2年秋			2	
		地域の産業Ⅰ	2年秋			2	
		地域みらい特殊講義Ⅰ	2年秋			2	
		フィールドリサーチⅡ	3年春			2	
		地域の産業Ⅱ	3年春			2	
		地域経営論	3年春			2	
		地域ICT戦略論	3年春			2	
		地域みらい特殊講義Ⅱ	3年春			2	
		経営革新論	3年春			2	
		自治体法務論	3年秋			2	
		事業創造論	3年秋			2	
		フィールドリサーチⅢ	3年秋			2	
		地域と産業政策	3年秋			2	
		環境ビジネス論	3年秋			2	
地域みらい特殊講義Ⅲ	3年秋			2			
他学科 展開科目	現代仕事論	2年秋			2		
	財務会計論	2年秋			4		
	ミクロ経済学	2年秋			4		
	マクロ経済学	3年春			4		
	会社法Ⅱ	3年秋			2		
卒業研究科目	卒業研究	4年春秋		4	4単位選択必修 (注)「卒業研究科目」 は「卒業研究」(自学科・ 教養・ACB 4年次通年4単位) と「代替科目」(自学科の未修得 基幹・展開科目の中から 4単位分を4年次在学中に 修得すること)との選択必修とする。		
	(注)						

(備考) 自己啓発科目として、8単位以上選択すること。

別表第2 (第13条関係)

		経営学科	経済学科	地域みらい学科
アカデミック・ コモンベ ーシ ック ス	基礎	2単位	2単位	
	英語	8単位必修、計12単位	8単位必修、計12単位	8単位必修、計12単位
	コミュニケーション・ スタディーズ	2単位	2単位	2単位
	情報	2単位	2単位	2単位
教 養	第1群	22単位 (第1群、第2群及び第3 群から2単位以上選択 必修)	22単位 (第1群、第2群及び第3 群から2単位以上選択 必修)	22単位 (第1群、第2群及び第3 群から2単位以上選択 必修)
	第2群			
	第3群			
	第4群			
キャリア教育科目		1単位必修、計4単位	1単位必修、計4単位	1単位必修、計4単位
専 門 科 目	基礎科目	20単位	24単位	22単位
	基幹科目	20単位	16単位	18単位
	展開科目	20単位	22単位	20単位
	演習	10単位	8単位	16単位
卒業研究科目		4単位選択必修	4単位選択必修	4単位選択必修
自己啓発科目		12単位	12単位	8単位
合計		130単位	130単位	130単位

※「卒業研究科目」は、「卒業研究」(自学科・教養・ACB 4年次通年4単位)と「代替科目」(自学科の未修得基幹・展開科目の中から4単位分を4年次在学中に修得すること)との選択必修とする。

※基幹科目において所定の単位数を超過した場合、超過分の単位を展開科目へ算入される。また、展開科目において所定の単位数を超過した場合、超過分の単位は自己啓発科目へ算入される。ただし、4年次において自学科の基幹科目または展開科目を4単位以上修得した場合は、そのうち4単位を「代替科目」として卒業研究科目へ算入することができる。

青森公立大学経営経済学部教職課程履修規程の一部改正について

1 趣旨

令和2年度からのカリキュラム改正に伴い、授業科目名及び単位数等について所要の改正を行うとともに、これまで学則の別表として定めていた授業科目名及び単位数を履修規程の別表として定める。

また、各年次において、履修することができる単位数について、大学基準協会の基礎要件に係る評価の指針に準じて、年間50単位未満に改める。

2 改正内容

別表の改正

- これまで学則の別表として定めていた教職課程における授業科目名及び単位数を履修規程の別表として定める。(第2条、別表)

履修することができる単位数の改正

- 大学基準協会の基礎要件に係る評価の指針に準じて、各年次において、履修することができる単位数は、年間50単位未満とする。(第4条第1項)

授業評価の評価基準の表記

- 授業科目の評価基準について、履修規程に次のとおり表記する。(第7条第3項)

成績表示	評価基準 (100点中)	評価
A	80点以上	秀
B	70点以上 80点未満	優
C	60点以上 70点未満	良
D	50点以上 60点未満	可
F	50点未満	不可

3 施行期日

令和2年4月1日から施行する。

4 経過措置

令和2年度以後に入学する者について適用し、平成31年度までに入学し継続して在学する者及び同年度までに入学し令和2年度以後再入学した者については、なお従前の例による。

青森公立大学経営経済学部教職課程履修規程 新旧対照表

改正後	改正前																														
<p>第1条 (略)</p> <p>(授業科目、単位数及び履修方法)</p> <p>第2条 授業科目の名称、単位数及び履修方法は、別表のとおりとする。</p> <p>第3条 (略)</p> <p>(履修の制限)</p> <p>第4条 各年次において、履修することができる単位数は、年間50単位未満とする。ただし、教職課程科目のうち、卒業要件に含まれない科目の単位数は、これに含まないものとする。</p> <p>2 (略)</p> <p>第5条～第6条 (略)</p> <p>(授業科目の成績評価)</p> <p>第7条 授業科目の成績評価は、実施した試験及び出欠状況等の総合評価により行う。</p> <p>2 成績評価の方法は、各教員がシラバスにより示した方法による。</p> <p>3 成績表示、評価基準及びその評価は、次のとおりとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">成績表示</th> <th style="text-align: center;">評価基準 (100点中)</th> <th style="text-align: center;">評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">A</td> <td style="text-align: center;">80点以上</td> <td style="text-align: center;">秀</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">B</td> <td style="text-align: center;">70点以上80点未満</td> <td style="text-align: center;">優</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">C</td> <td style="text-align: center;">60点以上70点未満</td> <td style="text-align: center;">良</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">D</td> <td style="text-align: center;">50点以上60点未満</td> <td style="text-align: center;">可</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">F</td> <td style="text-align: center;">50点未満</td> <td style="text-align: center;">不可</td> </tr> </tbody> </table> <p>4 成績表示のA、B、C及びDを合格とし、所定の単位を与え、Fを不合格とする。</p> <p>5 教職課程科目のうち、卒業要件に含まれない科目の成績評価は、GPAに算入しないものとする。</p> <p>第8条～第11条 (略)</p>	成績表示	評価基準 (100点中)	評価	A	80点以上	秀	B	70点以上80点未満	優	C	60点以上70点未満	良	D	50点以上60点未満	可	F	50点未満	不可	<p>第1条 (略)</p> <p>(新設)</p> <p>第2条 (略)</p> <p>(履修の制限)</p> <p>第3条 各年次において、年間50単位を超えて履修することはできないものとする。ただし、教職課程科目のうち、卒業要件に含まれない科目の単位数は、これに含まないものとする。</p> <p>2 (略)</p> <p>第4条～第5条 (略)</p> <p>(授業科目の成績評価)</p> <p>第6条 授業科目の成績評価は、実施した試験及び出欠状況等の総合評価により行う。</p> <p>2 成績評価の方法は、各教員がシラバスにより示した方法による。</p> <p>3 成績表示及びその評価は、次のとおりとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">成績表示</th> <th style="text-align: center;">評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">A</td> <td style="text-align: center;">秀</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">B</td> <td style="text-align: center;">優</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">C</td> <td style="text-align: center;">良</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">D</td> <td style="text-align: center;">可</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">F</td> <td style="text-align: center;">不可</td> </tr> </tbody> </table> <p>4 成績表示のA、B、C及びDを合格とし、所定の単位を与え、Fを不合格とする。</p> <p>5 教職課程科目のうち、卒業要件に含まれない科目の成績評価は、GPAに算入しないものとする。</p> <p>第7条～第10条 (略)</p>	成績表示	評価	A	秀	B	優	C	良	D	可	F	不可
成績表示	評価基準 (100点中)	評価																													
A	80点以上	秀																													
B	70点以上80点未満	優																													
C	60点以上70点未満	良																													
D	50点以上60点未満	可																													
F	50点未満	不可																													
成績表示	評価																														
A	秀																														
B	優																														
C	良																														
D	可																														
F	不可																														

<p>附 則 (略)</p> <p><u>附 則 (令和2年規程第○号)</u> <u>(施行期日)</u></p> <p>1 <u>この規程は、令和2年4月1日から施行する。</u></p> <p><u>(経過措置)</u></p> <p>2 <u>この規程による改正後の青森公立大学経営経済学部教職課程履修規程 (以下「新履修規程」という。) 第4条第1項及び別表の規定は、令和2年度以後に入学する者について適用し、平成31年度までに入学し継続して在学する者及び同年度までに入学し令和2年度以後再入学した者については、なお従前の例による。</u></p> <p>3 <u>前項の規定にかかわらず、この規定による改正前の青森公立大学学則 (以下「旧学則」という。) 別表第2に規定する授業科目の内容が新履修規程別表に規定する授業科目の内容と同一のとき又はこれに代わるものとして認められるときその他相当の理由があると認められるときは、新履修規程別表に規定する授業科目の履修をもって旧学則別表第2に規定する授業科目を履修したとみなす。</u></p> <p>4 <u>前項の場合における授業科目の履修方法については、別に定める。</u></p> <p><u>別表 (第2条関係)</u></p>	<p>附 則 (略)</p> <p>(新設)</p>
--	--------------------------------

青森公立大学経営経済学部教職課程履修規程

平成21年4月1日

規程第100号

改正 令和 2年 月規程第 号

(目的)

第1条 この規程は、青森公立大学学則（平成21年規程第1号。以下「学則」という。）第13条第2項の規定に基づき、教職課程科目の履修（以下「履修」という。）に必要な事項を定めるものとする。

（授業科目、単位数及び履修方法）

第2条 授業科目の名称、単位数及び履修方法は、別表のとおりとする。

（履修の登録）

第3条 学生は、履修しようとする授業科目について、指定の期日内に履修の届出をし、履修登録をしなければならない。

2 前項の履修の届出は、履修登録票を事務局に提出することにより行うものとする。

3 履修登録は、通年開講科目を含め、当該学期ごとに行う。

4 前年度に履修登録を行い単位を取得することができなかった科目を再履修しようとする場合において、当該科目について再履修クラスが設定されているときは、当該再履修クラスで履修しなければならない。

（履修の制限）

第4条 各年次において、履修することができる単位数は、年間50単位未満とする。ただし、教職課程科目のうち、卒業要件に含まれない科目の単位数は、これに含まないものとする。

2 履修しようとする授業科目が次の各号のいずれかに該当する場合は、原則として履修できない。

(1) 在学年次より上級年次に配置されている授業科目を履修しようとするとき。

(2) クラス指定のある科目で該当クラス以外で履修しようとするとき。

(3) 同一時に複数の授業科目を履修するとき。

（履修登録の削除）

第5条 既に履修登録済みの授業科目の削除は、当該学期ごとに行う。

2 履修登録の削除は、あらかじめ指定された履修変更期間内に、定められた手続により、事務局に履修削除票を提出することによって行う。

（シラバス）

第6条 学生に対し、科目の概要、評価方法等講義の運営を詳細に記載したシラバスをオリエンテーションまでに配布するものとする。

2 前項のシラバスは、学生の利用に供するため、図書館に常備する。

(授業科目の成績評価)

第7条 授業科目の成績評価は、実施した試験及び出欠状況等の総合評価による。

- 2 成績評価の方法は、各教員がシラバスにより示した方法による。
- 3 成績表示、評価基準及びその評価は、次のとおりとする。

成績表示	<u>評価基準 (100点中)</u>	評価
A	<u>80点以上</u>	秀
B	<u>70点以上 80点未満</u>	優
C	<u>60点以上 70点未満</u>	良
D	<u>50点以上 60点未満</u>	可
F	<u>50点未満</u>	不可

- 4 成績表示のA、B、C及びDを合格とし、所定の単位を与え、Fを不合格とする。
- 5 教職課程科目のうち、卒業要件に含まれない科目の成績評価は、GPAに算入しないものとする。

(試験及び追試験)

第8条 試験の種類は、定期試験、小テスト、口答試験及びレポートとする。

- 2 定期試験とは、学事暦に示された試験期間中に行う中間試験及び期末試験をいう。
- 3 小テストとは、授業時間内に随時行われる試験（クイズ及び理解度テスト等を含む。）をいう。
- 4 試験の実施方法は、原則としてシラバスに示された方法による。
- 5 履修登録していない科目の受験は、認めない。
- 6 追試験は、原則として実施しない。
- 7 やむを得ない理由によって定期試験を欠席した者は、当該試験の終了後、当該試験日を含め1週間以内に、欠席届に必要な証明書類を添えて事務局に届け出るものとする。この場合において、学部長が欠席理由をやむを得ないものと認めるときに限り、当該科目の担当教員は速やかに追試験を実施する。
- 8 当該科目の担当教員は、追試験による確定成績を、当該学期の学部長の指定する日までに届け出るものとする。ただし、当該学生の理由によって、学部長が指定した日までに追試験が実施できない場合には、担当教員は追試験以外の方法で成績を確定しなければならない。

(不正行為等)

第9条 試験において不正行為を行った場合には、その者について、通年開講科目を含め当該学期のすべての履修科目を「F」とし、学則第36条に基づく懲戒又は学長若しくは学部長による嚴重注意処分とする。

2 前項の試験には、筆記試験等に代わって課されるレポートの提出等を含む。
(再履修)

第10条 合格の成績評価を受けた者でも、当該科目を再履修できるものとする。

2 当該科目の最終の成績評価は、最終履修時の評価をもって当てる。
(その他)

第11条 この規程に定めるもののほか、教職課程科目の履修等に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

(施行期日)

この規程は、平成21年4月1日から施行する。

附 則 (令和2年規程第 号)

(施行期日)

1 この規程は、令和2年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この規程による改正後の青森公立大学経営経済学部教職課程履修規程（以下「新履修規程」という。）第4条第1項及び別表の規定は、令和2年度以後に入学する者について適用し、平成31年度までに入学し継続して在学する者及び同年度までに入学し令和2年度以後再入学した者については、なお従前の例による。

3 前項の規定にかかわらず、この規定による改正前の青森公立大学学則（以下「旧学則」という。）別表第2に規定する授業科目の内容が新履修規程別表に規定する授業科目の内容と同一のとき又はこれに代わるものとして認められるときその他相当の理由があると認められるときは、新履修規程別表に規定する授業科目の履修をもって旧学則別表第2に規定する授業科目を履修したとみなす。

4 前項の場合における授業科目の履修方法については、別に定める。

別表(第2条関係)

教職課程

経営学科

授業科目の名称	授業を 行 う 年 次	単位数			備 考
		必修	選必	選択	
商業の 関係科目	経営学基礎論	1年春	4		選択必修は学科の教育課程 に準ずる
	会計学基礎論	1年春	4		
	組織論	1年秋	4		
	経営戦略論Ⅰ	1年秋		2	
	経営戦略論Ⅱ	2年春		2	
	商業簿記	1年秋		2	
	マネジメント論Ⅰ	1年秋		2	
	マネジメント論Ⅱ	2年春		2	
	財務会計論	1年秋		4	
	管理会計論	2年春		4	
	マーケティング論Ⅰ	2年春		2	
	マーケティング論Ⅱ	2年秋		2	
	財務分析Ⅰ	2年春		2	
	環境経営論	2年秋		2	
	財務管理論	2年秋		4	
	商業実習	3年春	4		
	監査論	3年春		4	
	地域企業論Ⅰ	3年春		2	
	地域企業論Ⅱ	3年秋		2	
	組織学習論	3年春		2	
環境経済学	3年春		2		
地域社会論Ⅰ	3年春		2		
地域社会論Ⅱ	3年秋		2		
経営倫理学	3年秋		2		
生産管理論	3年秋		2		
職業指導	職業指導	3年秋	4		
各教科の指導法	中等教科教育法(商業Ⅰ)	3年春	2		
	中等教科教育法(商業Ⅱ)	3年秋	2		

24単位必修

(注) 選択科目も含めて、最低修得単位数(24単位)を超えて修得した単位数のうちその超える部分については、「大学が独自に設定する科目」の修得単位数に含めることができる。

授業科目の名称		授業を 行 う 年 次	単位数			備 考
			必修	選必	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	教職概論	1年春	2			
	教育原論	1年秋	2			
	教育心理学	1年春	2			
	教育行政論	2年春	2			
	教育課程論	2年秋	1			
	特別支援教育論	2年秋	1			
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	総合的な学習の時間の指導法	3年秋	1			
	特別活動指導法	2年春	1			
	教育方法論	3年春	2			
	生徒指導の理論と方法	1年秋	1			
	進路指導の理論と方法	3年春	2			
教育実践に関する科目	教育相談の理論と方法	2年秋	1			
	教育実習事前事後指導	4年春	1			
	教育実習	4年春	2			
	教職実践演習（中・高）	4年秋	2			

2 3 単位必修

授業科目の名称		授業を 行 う 年 次	単位数			備 考
			必修	選必	選択	
大学が独自に設定する科目						最低修得単位数 1 2 単位

1 2 単位以上

(注) 「教科及び教科の指導法に関する科目」において最低修得単位数を超えて修得した単位数のうちその超える部分については、「大学が独自に設定する科目」の修得単位数に含めることができる。

授業科目の名称		授業を 行 年 次	単位数			備 考
			必修	選必	選択	
教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目	日本国憲法	憲法概論	2年春	2		
	体育	健康とスポーツⅠ	1年春	1		
		健康とスポーツⅡ	1年秋	1		
	外国語コミュニケーション	Business English A	1年春	2		
	情報機器の操作	情報リテラシーⅠ	1年春	2		

8単位必修

経済学科

授業科目の名称		授業を 行 う 年 次	単位数			備 考
			必修	選必	選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	法律学、政治学	法律と人間	2 年秋	2		
	社会学、経済学	経済学基礎論	1 年春	4		
		フィールドスタディ	1 年秋	2		
		ミクロ経済学	1 年秋	4		
		マクロ経済学	2 年春	4		
		経済統計	1 年秋		2	
		応用ミクロ経済学	2 年春		4	
		財政学	2 年春		4	
		国際経済学	2 年秋		4	
		公共経済学	2 年秋		4	
		金融経済学 I	2 年秋		2	
		計量経済学	2 年秋		4	
		労働経済学	2 年秋		4	
		金融経済学 II	3 年春		2	
		環境経済学	3 年春		2	
		地域経済学	3 年春		4	
	実証経済分析	3 年春		2		
哲学、倫理学、宗教学、心理学	宗教哲学	2 年秋	2			
	仏教の思想	3 年春			4	
各教科の指導法	中等教科教育法（公民 I）	3 年春	2			
	中等教科教育法（公民 II）	3 年秋	2			

2 2 単位必修、4 単位選択必修（計 2 6 単位）

（注） 選択科目も含めて、最低修得単位数（2 6 単位）を超えて修得した単位数のうちその超える部分については、「大学が独自に設定する科目」の修得単位数に含めることができる。

授業科目の名称		授業を 行 う 年 次	単位数			備 考
			必修	選必	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	教職概論	1年春	2			
	教育原論	1年秋	2			
	教育心理学	1年春	2			
	教育行政論	2年春	2			
	教育課程論	2年秋	1			
	特別支援教育論	2年秋	1			
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	総合的な学習の時間の指導法	3年秋	1			
	特別活動指導法	2年春	1			
	教育方法論	3年春	2			
	生徒指導の理論と方法	1年秋	1			
	進路指導の理論と方法	3年春	2			
教育実践に関する科目	教育相談の理論と方法	2年秋	1			
	教育実習事前事後指導	4年春	1			
	教育実習	4年春	2			
	教職実践演習（中・高）	4年秋	2			

2 3 単位必修

授業科目の名称		授業を 行 う 年 次	単位数			備 考
			必修	選必	選択	
大学が独自に設定する科目						最低修得単位数 1 2 単位

1 2 単位以上

(注) 「教科及び教科の指導法に関する科目」において最低修得単位数を超えて修得した単位数のうちその超える部分については、「大学が独自に設定する科目」の修得単位数に含めることができる。

授業科目の名称		授業を 行 年 次	単位数			備 考
			必修	選必	選択	
教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目	日本国憲法	憲法概論	2年春	2		
	体育	健康とスポーツⅠ	1年春	1		
		健康とスポーツⅡ	1年秋	1		
	外国語コミュニケーション	Business English A	1年春	2		
	情報機器の操作	情報リテラシーⅠ	1年春	2		

8単位必修

学部履修規程第2条、学部教職課程履修規程第2条及び別表改正に伴う
経過措置に関する規程

令和2年4月1日
規程第 号

(趣旨)

第1条 この規程は、青森公立大学経営経済学部履修規程の一部を改正する規程（令和2年規程第 号。以下「一部改正規程」という。）附則第4項の規定及び青森公立大学経営経済学部教職課程履修規程の一部を改正する規程（令和2年規程第 号。以下「教職一部改正規程」という。）附則第4項の規定に基づき、一部改正規程附則第3項及び教職一部改正規程附則第3項の規定による場合の経過措置について必要な事項を定めるものとする。

(対象者)

第2条 この規程は、平成31年度までに入学し継続して在学する者及び同年度までに入学し令和2年度以後に再入学した者に適用する。

(同一授業科目の認定)

第3条 一部改正規程による改正後の青森公立大学経営経済学部履修規程（以下「新履修規程」という。）別表第1に規定する授業科目が、改正前の青森公立大学学則（以下「旧学則」という。）別表第1に規定する授業科目と同一又はこれに代わると認められるときは、該当する新履修規程別表第1に規定する授業科目の履修をもって、旧学則に規定する授業科目の履修とみなす。この場合における当該授業科目にそれぞれ対応する新履修規程の授業科目は、別表のとおりとする。

2 教職一部改正規程による改正後の青森公立大学経営経済学部教職課程履修規程（以下「新教職履修規程」という。）別表に規定する授業科目が、改正前の青森公立大学学則（以下「旧学則」という。）別表第2に規定する授業科目と同一又はこれに代わると認められるときは、該当する新教職履修規程別表に規定する授業科目の履修をもって、旧学則に規定する授業科目の履修とみなす。この場合における当該授業科目にそれぞれ対応する新教職履修規程の授業科目は、別表のとおりとする。

(旧学則授業科目の開講又は非開講)

第4条 旧学則の授業科目は、原則として平成31年度入学生の学年がそれぞれの旧学則授業科目の「授業を行う年次」の最も若い年次に達した翌年度まで開講する。

2 前条の規定により同一授業科目と認定した旧学則の授業科目は、原則として開講しない。

- 3 該当する学生数の減少その他相当の理由があるときは、旧学則の授業科目を開講しないことがある。

(履修方法)

第5条 第3条の規定により同一と認定した新履修規程及び新教職履修規程の授業科目が、旧学則の授業科目と同じ年度に開講されるときは、旧学則の授業科目を履修するものとする。

- 2 前条第2項及び第3項の規定により開講しないこととされた旧学則の授業科目については、第3条に定める方法により履修するものとする。

附 則

(施行期日)

この規程は、令和2年4月1日から施行する。

別表(第3条関係)

		旧(2015年～2019年)				新(2020年～)				備考		
	授業科目の名称	授業を行う年次	単位数			授業科目の名称	授業を行う年次	単位数				
			必修	選択	選択			必修	選択		選択	
アカデミック・コミュニケーション・センター	基礎	学習導入演習	1年春	2		学習導入演習	1年春	2				
		健康とスポーツⅠ	1年春			1	健康とスポーツⅠ	1年春			1	
		健康とスポーツⅡ	1年秋			1	健康とスポーツⅡ	1年秋			1	
	英語	Business English	1年春	4			Business English A	1年春	2			2科目修得で読替(同一年度履修)
							Business English B	1年春	2			
		Advanced Business English	1年秋	4			Advanced Business English A	1年秋	2			2科目修得で読替(同一年度履修)
							Advanced Business English B	1年秋	2			
		English PresentationⅠ	2年春			2	English PresentationⅠ	2年春			2	
		English PresentationⅡ	2年秋			2	English PresentationⅡ	2年秋			2	
		Public Speaking and InteractionⅠ	2年春			2	Public SpeakingⅠ	2年春			2	名称変更
		Public Speaking and InteractionⅡ	2年秋			2	Public SpeakingⅡ	2年秋			2	名称変更
		Writing as a Social ActⅠ	2年春			2	Writing as a Social ActⅠ	2年春			2	
		Writing as a Social ActⅡ	2年秋			2	Writing as a Social ActⅡ	2年秋			2	
		Academic WritingⅠ	2年春			2	Essay WritingⅠ	2年春			2	名称変更
		Academic WritingⅡ	2年秋			2	Essay WritingⅡ	2年秋			2	名称変更
		Active Reading Business GenresⅠ	2年春			2	Active Reading Business GenresⅠ	2年春			2	
		Active Reading Business GenresⅡ	2年秋			2	Active Reading Business GenresⅡ	2年秋			2	
		English Grammar and UsageⅠ	2年春			2	English Grammar and UsageⅠ	2年春			2	
		English Grammar and UsageⅡ	2年秋			2	English Grammar and UsageⅡ	2年秋			2	
		Business Communication Across Cultures	2年春			2	Intercultural Reading	2年春			2	名称変更
	Understanding Business Meeting	2年春			2	Understanding Business Meeting	2年春			2		
	研修	短期語学研修	2年春			2	短期語学研修	2年春			4	
		長期語学研修	2年秋			8	長期語学研修	2年秋			10	
	第2外国語	ロシア語入門	1年秋			4	ロシア語入門	1年秋			4	
		韓国語入門	1年秋			4	韓国語入門	1年秋			4	
		中国語入門	1年秋			4	中国語入門	1年秋			4	
		ロシア語会話	2年春			2	ロシア語会話	2年春			2	
韓国語会話		2年春			2	韓国語会話	2年春			2		
中国語会話		2年春			2	中国語会話	2年春			2		
コミュニケーション スタディーズ	対人コミュニケーション	1年春・秋			2	対人コミュニケーション	1年春・秋			2		
	プレゼンテーション	2年春・秋			2	プレゼンテーション	2年春・秋			2		
情報	情報リテラシーⅠ	1年春			2	情報リテラシーⅠ	1年春			2		
	情報リテラシーⅡ	1年秋			2	情報リテラシーⅡ	1年秋			2		
	情報と経済社会	2年秋			2	情報と経済社会	2年秋			2		
演習	ACB演習	3年春秋			4	ACB演習	3年春秋			4		

旧(2015年～2019年)					新(2020年～)					備考
授業科目の名称	授業を行う年次	単位数			授業科目の名称	授業を行う年次	単位数			
		必修	選択	選択			必修	選択	選択	
教養科目	第1群	人間の心理	1年秋		4	人間の心理	1年秋		4	
		芸術の創造	1年秋		2	芸術の創造	1年秋		2	
		哲学	2年春		2	哲学Ⅰ	2年春		2	名称変更
		宗教哲学	2年秋		2	宗教哲学	2年秋		2	
		文学と人間	2年秋		2	文学と人間	2年秋		2	
		仏教の思想	3年春		4	仏教の思想	3年春		4	
		美と価値	3年秋		2	美と価値	3年秋		2	
	第2群	社会と人間	1年秋		2	社会と人間	1年秋		2	
		人間の歴史	2年春		2	人間の歴史	2年春		2	
		憲法概論	2年春		2	憲法概論	2年春		2	
		法律と人間	2年秋		2	法律と人間	2年秋		2	
		メディアとジャーナリズム	3年春		2	メディアとジャーナリズム	3年春		2	
		民法	3年春		4	民法	3年春		4	
		異文化の理解	3年秋		2	異文化の理解	3年秋		2	
	遺跡と文化財	3年秋		2	遺跡と文化財	3年秋		2		
	第3群	地球の科学	2年春		4	地球科学	2年春		2	2科目修得で読替(同一年度履修)
						宇宙科学	2年春		2	
		健康と医療	2年春		2	健康と医療	2年春		2	
		科学技術と社会	2年秋		4	科学技術と社会Ⅰ	2年春		2	2科目修得で読替(同一年度履修)
					科学技術と社会Ⅱ	2年秋		2		
	第4群	生命の科学	3年秋		2	生命の科学	3年秋		2	
		教養特殊講義Ⅰ	2年春		2	教養特殊講義Ⅰ	2年春		2	
		教養特殊講義Ⅱ	2年秋		2	教養特殊講義Ⅱ	2年秋		2	
		名著講読演習	2年春秋		4	名著講読演習	2年春秋		4	
	キャリア教育科目	教養演習	3年春秋		4	教養演習	3年春秋		4	
		大学基礎演習	1年春	1		大学基礎演習	1年春	1		
		キャリア形成論	1年春・秋		2	キャリア形成論	1年春・秋		2	
		自治行政政策論	2年春		1	自治行政政策論	2年春		1	
事業論Ⅰ		2年春		1	事業論Ⅰ	2年春		1		
インターンシップⅠ		2年秋		1	インターンシップⅠ	2年秋		1		
事業論Ⅱ		3年春		1	事業論Ⅱ	3年春		1		
事業論Ⅲ		3年春		1	事業論Ⅲ	3年秋		1	開講学期変更	
インターンシップⅡ	3年秋		1	インターンシップⅡ	3年秋		1			

旧(2015年～2019年)				新(2020年～)				備考			
授業科目の名称	授業を行う年次	単位数			授業科目の名称	授業を行う年次	単位数				
		必修	選択	選択			必修		選択	選択	
基礎科目	経営学基礎論	1年春	4		経営学基礎論	1年春	4				
	会計学基礎論	1年春	4		会計学基礎論	1年春	4				
	経済学基礎論	1年春	4		経済学基礎論	1年春	4				
	組織論	1年秋	4		組織論	1年秋	4				
	現代企業論	2年春	2		現代企業論	1年秋	2				
	社会調査と統計	1年秋	2		社会調査と統計	1年秋	2				
	環境経営論	2年秋	2						履修方法変更		
専門科目(経営学科)					環境経営論	2年秋		2			
		経営戦略論Ⅰ	1年秋		2	経営戦略論Ⅰ	1年秋		2		
		経営戦略論Ⅱ	2年春		2	経営戦略論Ⅱ	2年春		2		
		マネジメント論Ⅰ	1年秋		2	マネジメント論Ⅰ	1年秋		2		
		マネジメント論Ⅱ	2年春		2	マネジメント論Ⅱ	2年春		2		
		財務会計論	1年秋		4	財務会計論	1年秋		4		
		商業簿記	1年秋		2	商業簿記	1年秋		2		
		工業簿記	1年秋		2	工業簿記	1年秋		2		
	基幹科目		マーケティング論Ⅰ	2年春		2	マーケティング論Ⅰ	2年春		2	
			マーケティング論Ⅱ	2年秋		2	マーケティング論Ⅱ	2年秋		2	
			人事管理論Ⅰ	2年春		2	人事管理論Ⅰ	2年春		2	
			人事管理論Ⅱ	2年秋		2	人事管理論Ⅱ	2年秋		2	
			管理会計論	2年春		4	管理会計論	2年春		4	
			財務分析Ⅰ	2年春		2	財務分析Ⅰ	2年春		2	
			グローバル経営論	3年春		2	グローバル経営論	3年春		2	
			会社法Ⅰ	3年春		2	会社法Ⅰ	3年春		2	
			経営倫理学	3年秋		2	経営倫理学	3年秋		2	

旧(2015年～2019年)					新(2020年～)					備考
授業科目の名称	授業を行う年次	単位数			授業科目の名称	授業を行う年次	単位数			
		必修	選択	選択			必修	選択	選択	
専門科目(経営学科)	展開科目	経営史	2年春		2	経営史	2年春		2	
		市場調査論	2年春		2	市場調査論	2年春		2	
		経営特殊講義Ⅰ	2年秋		2	経営特殊講義Ⅰ	2年秋		2	
		現代仕事論	2年秋		2	現代仕事論	2年秋		2	
		財務管理論	2年秋		4	財務管理論	2年秋		4	
		財務分析Ⅱ	2年秋		2	財務分析Ⅱ	2年秋		2	
		組織学習論	3年春		2	組織学習論	3年春		2	
		監査論	3年春		4	監査論	3年春		4	
		税務会計Ⅰ	3年春		2	税務会計Ⅰ	3年春		2	
		財務戦略	3年春		2	財務戦略	3年春		2	
		商業実習	3年春		4	商業実習	3年春		4	
		会社法Ⅱ	3年秋		2	会社法Ⅱ	3年秋		2	
		経営情報論	3年秋		2	経営情報論	3年秋		2	
		生産管理論	3年秋		2	生産管理論	3年秋		2	
		経営特殊講義Ⅱ	3年秋		2	経営特殊講義Ⅱ	3年秋		2	
		労働法	3年秋		2	労働法	3年秋		2	
		税務会計Ⅱ	3年秋		2	税務会計Ⅱ	3年秋		2	
		非営利組織会計	3年秋		2	非営利組織会計	3年秋		2	
		職業指導	3年秋		4	職業指導	3年秋		4	
		ミクロ経済学	1年秋		4	ミクロ経済学	1年秋		4	
		マクロ経済学	2年春		4	マクロ経済学	2年春		4	
		財政学	2年春		4	財政学	2年春		4	
		地域企業論Ⅰ	3年春		2	地域企業論Ⅰ	3年春		2	
		地域企業論Ⅱ	3年秋		2	地域企業論Ⅱ	3年秋		2	
	地域社会論Ⅰ	3年春		2	地域社会論Ⅰ	3年春		2		
	地域社会論Ⅱ	3年秋		2	地域社会論Ⅱ	3年秋		2		
	環境経済学	3年春		2	環境経済学	3年春		2		
	地域経営論	3年春		2	地域経営論	3年春		2		
	演習	経営導入演習	1年秋	2		経営導入演習	1年秋	2		
		経営演習Ⅰ	2年春秋	4		経営演習Ⅰ	2年春秋	4		
		経営演習Ⅱ	3年春秋	4		経営演習Ⅱ	3年春秋	4		
	卒業研究	卒業研究	4年春秋		4	卒業研究	4年春秋		4	

旧(2015年～2019年)					新(2020年～)					備考
授業科目の名称	授業を行う年次	単位数			授業科目の名称	授業を行う年次	単位数			
		必修	選必	選択			必修	選必	選択	
基礎科目	経営学基礎論	1年春	4		経営学基礎論	1年春	4			
	会計学基礎論	1年春	4		会計学基礎論	1年春	4			
	経済学基礎論	1年春	4		経済学基礎論	1年春	4			
	ミクロ経済学	1年秋	4		ミクロ経済学	1年秋	4			
	フィールドスタディ	1年秋	2		フィールドスタディ	1年秋	2			
	日本経済概論	1年秋	2		日本経済概論	1年秋	2			
	マクロ経済学	2年春	4		マクロ経済学	2年春	4			
基幹科目	経済数学	1年春		4	経済数学	1年春		4		
	経済統計	1年秋		2	経済統計	1年秋		2		
	統計学	2年春		4	統計学	2年春		4		
	応用ミクロ経済学	2年春		4	応用ミクロ経済学	2年春		4		
	財政学	2年春		4	財政学	2年春		4		
	計量経済学	2年秋		4	計量経済学	2年秋		4		
	金融経済学	2年秋		4	金融経済学Ⅱ	3年春		2	経過措置(2021年度まで開講)、2022年度から2科目修得で代替(同一年度履修)	
					金融経済学Ⅰ	2年秋		2		
	国際経済学	2年秋		4	国際経済学	2年秋		4		
	公共経済学	2年秋		4	公共経済学	2年秋		4		
	労働経済学	2年秋		4	労働経済学	2年秋		4		
	地域経済学	3年春		4	地域経済学	3年春		4		
	産業組織論	3年春		4	産業組織論	3年春		4		

旧(2015年～2019年)					新(2020年～)					備考	
授業科目の名称	授業を行う年次	単位数			授業科目の名称	授業を行う年次	単位数				
		必修	選択	選択			必修	選択	選択		
専門科目 (経済学科)	展開科目	経済特殊講義Ⅰ	2年春		2	経済特殊講義Ⅰ	2年春		2		
		地方財政論	2年秋		2	地方財政論	2年秋		2		
		ゲーム論	2年秋		2	ゲーム論	2年春		2	開講学期変更	
		経済特殊講義Ⅱ	2年秋		2	経済特殊講義Ⅱ	2年秋		2		
		実証経済分析	3年春		2	実証経済分析	3年春		2		
		環境経済学	3年春		2	環境経済学	3年春		2		
		ファイナンス理論	3年春		2	ファイナンス理論	3年春		2		
		経済変動論	3年春		2	経済変動論	2年秋		2	開講学期変更、2021年度は合同クラス	
		社会保障論	3年春		2	社会保障論	3年春		2		
		経済特殊講義Ⅲ	3年春		2	経済特殊講義Ⅲ	3年春		2		
		開発経済学	3年秋		2	開発経済学	3年秋		2		
		金融機関論	3年秋		2	金融機関論	3年秋		2		
		国際金融論	3年秋		2	国際金融論	3年秋		2		
		公共政策論	3年秋		2	公共政策論	3年秋		2		
		経済特殊講義Ⅳ	3年秋		2	経済特殊講義Ⅳ	3年秋		2		
		財務会計論	1年秋		4	財務会計論	1年秋		4		
		商業簿記	1年秋		2	商業簿記	1年秋		2		
		マーケティング論Ⅰ	2年春		2	マーケティング論Ⅰ	2年春		2		
		管理会計論	2年春		4	管理会計論	2年春		4		
		財務分析Ⅰ	2年春		2	財務分析Ⅰ	2年春		2		
		マーケティング論Ⅱ	2年秋		2	マーケティング論Ⅱ	2年秋		2		
		財務分析Ⅱ	2年秋		2	財務分析Ⅱ	2年秋		2		
		会社法Ⅰ	3年春		2	会社法Ⅰ	3年春		2		
		財務戦略	3年春		2	財務戦略	3年春		2		
		会社法Ⅱ	3年秋		2	会社法Ⅱ	3年秋		2		
		労働法	3年秋		2	労働法	3年秋		2		
		演習	経済導入演習	1年秋	2		経済導入演習	1年秋	2		
			経済演習Ⅰ	2年秋	2		経済演習Ⅰ	2年秋	2		
経済演習Ⅱ	3年春秋		4		経済演習Ⅱ	3年春秋	4				
卒業研究	卒業研究	4年春秋	4		卒業研究	4年春秋	4				

旧(2015年～2019年)				新(2020年～)				備考		
授業科目の名称	授業を行う年次	単位数			授業科目の名称	授業を行う年次	単位数			
		必修	選択	選択			必修		選択	選択
基礎科目	経営学基礎論	1年春	4		経営学基礎論	1年春	4			
	調査と統計	1年春	2		調査と統計	1年春	2			
	地域形成基礎論	1年秋	2		地域形成基礎論	1年秋	2			
	地域社会と経済	1年春	2		地域社会と経済	1年春	2			
	地域リーダーシップ論	1年秋	2		地域リーダーシップ論	1年秋	2			
	地域と情報ネットワーク	1年秋	2		地域と情報ネットワーク	1年秋	2			
	経済学基礎論	2年春	4		経済学基礎論	2年春	4			
会計学基礎論	2年春	4		会計学基礎論	2年春	4				
基幹科目	地域企業論Ⅰ	2年春		2	地域企業論Ⅰ	2年春		2		
	地域企業論Ⅱ	2年秋		2	地域企業論Ⅱ	2年秋		2		
	自治体経営論	2年春		2	自治体経営論	2年春		2		
	地域社会論Ⅰ	2年春		2	地域社会論Ⅰ	2年春		2		
	地域社会論Ⅱ	2年秋		2	地域社会論Ⅱ	2年秋		2		
	地域ICT基礎論	2年秋		2	地域ICT基礎論	2年秋		2		
	経営戦略論Ⅰ	1年秋		2	経営戦略論Ⅰ	1年秋		2		
	マネジメント論Ⅰ	1年秋		2	マネジメント論Ⅰ	1年秋		2		
	マーケティング論Ⅰ	2年春		2	マーケティング論Ⅰ	2年春		2		
	経営戦略論Ⅱ	2年春		2	経営戦略論Ⅱ	2年春		2		
	マネジメント論Ⅱ	2年春		2	マネジメント論Ⅱ	2年春		2		
	マーケティング論Ⅱ	2年秋		2	マーケティング論Ⅱ	2年秋		2		
	会社法Ⅰ	3年春		2	会社法Ⅰ	3年春		2		

専門科目（地域みらい学科）

旧(2015年～2019年)					新(2020年～)					備考	
授業科目の名称	授業を行う年次	単位数			授業科目の名称	授業を行う年次	単位数				
		必修	選択	選択			必修	選択	選択		
専門科目 (地域みらい学科)	展開科目	フィールドリサーチⅠ	2年秋		2	フィールドリサーチⅠ	2年秋			2	
		行政経営論	2年秋		2	行政経営論	2年秋			2	
		地域の産業Ⅰ	2年秋		2	地域の産業Ⅰ	2年秋			2	
		地域みらい特殊講義Ⅰ	2年秋		2	地域みらい特殊講義Ⅰ	2年秋			2	
		フィールドリサーチⅡ	3年春		2	フィールドリサーチⅡ	3年春			2	
		行政法務論	3年春		4	→					経過措置なし(2021年度まで開講)
		地域の産業Ⅱ	3年春		2	地域の産業Ⅱ	3年春			2	
		地域経営論	3年春		2	地域経営論	3年春			2	
		地域ICT戦略論	3年春		2	地域ICT戦略論	3年春			2	
		地域みらい特殊講義Ⅱ	3年春		2	地域みらい特殊講義Ⅱ	3年春			2	
		事業創造論	3年秋		2	事業創造論	3年秋			2	
		フィールドリサーチⅢ	3年秋		2	フィールドリサーチⅢ	3年秋			2	
		地域と産業政策	3年秋		2	地域と産業政策	3年秋			2	
		経営革新論	3年秋		2	経営革新論	3年春			2	開講学期変更
		環境ビジネス論	3年秋		2	環境ビジネス論	3年秋			2	
		地域みらい特殊講義Ⅲ	3年秋		2	地域みらい特殊講義Ⅲ	3年秋			2	
		現代仕事論	2年秋		2	現代仕事論	2年秋			2	
		財務会計論	2年秋		4	財務会計論	2年秋			4	
		ミクロ経済学	2年秋		4	ミクロ経済学	2年秋			4	
		マクロ経済学	3年春		4	マクロ経済学	3年春			4	
会社法Ⅱ	3年秋		2	会社法Ⅱ	3年秋			2			
演習	自己の探求	1年春	4		自己の探求	1年春	4				
	自分知の探求	1年秋	2		自分知の探求	1年秋	2				
	科学への探求	1年秋	2		科学への探求	1年秋	2				
	知の挑戦Ⅰ	2年春秋	4		知の挑戦Ⅰ	2年春秋	4				
	知の挑戦Ⅱ	3年春秋	4		知の挑戦Ⅱ	3年春秋	4				
卒業研究	卒業研究	4年春秋		4	卒業研究	4年春秋		4			